

2022年2月16日

## 6年生「ともに生きていく」

CDE組の担任の先生がAB組の児童を対象に行う道徳の授業がありました。自分とは違う個性をもった他者、障がいのある人の理解が主なテーマとなっています。

今回のテーマは「個性を認め合い、助け合いながら生きていくことの大切さを知る」というテーマで、人との関わり方や相手に興味を持つことの大切さなどを振り返り、助け合いながら生きていくことの大しさを話しました。

小学校生活も残りわずかです。6年間を通して、「個性を受け入れる」「相手の立場になって考える」「行動に移す大切さ」などを学んできました。中学生になっても混合教育から学んだ心をもって生活をしていってほしいと思います。

